

会議録（要旨）

会議名称	第1回 豊岡市新文化会館管理運営計画検討委員会
日時	2023年5月25日（木）14:15～16:20
会場	豊岡市民会館 3階 ギャラリー
出席者	〔委員〕 山下委員、土出委員、井原委員、大倉委員、岸本委員、衣川委員、木村委員 〔アドバイザー〕 藤野氏 〔事務局〕 観光文化部文化・スポーツ振興課参事 大岸、課長補佐 中村 市民会館館長 田中、係長 森田、 新文化会館整備推進室室長 櫻田、室長補佐 田中、真島 （株）シアターワークショップ 佐藤、長谷川
欠席者	〔委員〕 結城委員
傍聴者	4名
議題等	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会（あいさつ） 2 委嘱状交付 3 委員紹介 4 委員長及び副委員長の選出 5 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 豊岡市新文化会館整備にかかる取組状況について (2) 豊岡市新文化会館管理運営計画検討の進め方について <ul style="list-style-type: none"> ○管理運営計画の検討スケジュール ○検討委員会・ワークショップ各回のテーマ (3) その他 6 その他 7 閉会
次回会議	2023年8月開催予定 ※時間・場所未定

〈審議結果は次のとおり〉

1 開 会（あいさつ）〔土生田副市長〕

初回となるので、これまでの足取りと市の思いをお伝えする。

4月に実施計画概要を公開した。市民が優れた文化芸術に触れることや様々な方の居場所となること等、様々なコンセプトをもっている。市の施設ではなく、市民のための施設である。施設の完成はゴールではなく利用者のスタートラインに過ぎない。完成してから新たな足取りが始まるのが大切であると考えている。ステージに立つ市民にも客席に座る市民にも、豊岡に市民会館があることを誇りに思う方、市外から施設を目指して来る方、様々な方にとって居心地の良い場所となるよう、ご協力をいただきたい。

費用を負担する市民にとって想いが生かせる施設としたい。様々な方のご意見を反映するため、ワークショップも実施する。委員会では様々な立場、視点から様々なご意見をいただきたい。

2 委嘱状交付

3 委員紹介

各委員より自己紹介

4 委員長及び副委員長の選出

委員長に山下委員、副委員長に土出委員が選任される。

○山下委員長

市外からの人間だが、長年、劇場・ホール運営に携わってきた経験を活かし務めさせていきたいと思う。副市長がおっしゃったように、文化会館はハードだけでは意味がなく、委員のおっしゃったように、農作業後にも寄れる市民のための会館であることが最も重要。ただ市の規則などの中でどういったことができるか考えていくことが委員会の役割と考えている。文化会館は市民のためのものであり、聴きに来る人、活動しに来る人、面白そうだなと立ち寄る人、様々な方が集える場が理想であると思う。現場を見てきたところ、総合体育館の改修により木々が伐採されて開放的な空間となっていたので、市民の方に使っていただきたい。文化は種を蒔いて耕していくものである。未来の子どもたちも含めて良い文化会館にしていきたい。委員長の役割は、調整しまとめていくことだと思っており、引っ張っていくという役割ではないと思っているので、忌憚のないご意見をいただきたい。

○土出副委員長

一市民として、利用者として、感じることを伝えていきたい。但馬の中心地である豊岡が、文化的にも中心地となるよう、市民目線で、利用しやすいホールになることを願っている。

5 協議事項

(1) 豊岡市新文化会館整備にかかる取組状況について

整備にかかる取り組み状況について事務局より説明

【質疑応答・意見交換】

発言者	意見等
委員	・管理運営計画の検討をより早くスタートすれば、設計にもフィードバックできたのではないかと。また、自主事業を実施していく予定はあるか。貸館がメインなのか、自主事業をやっていくのか、これまでの検討でどのような方針となっているか。
事務局	・管理運営計画の開始のタイミングについては、おっしゃる通りである。自主事業については、この委員会の中で議論いただいて具体的に反映したいと考えている。
委員長	・設計について、管理運営計画検討の段階でもある程度変更可能な部分はあるのではないかと。また、すでに策定された基本計画に自主事業に関する記載もあるため、どのようなバランスや事業イメージで行っていくかを本委員会

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組み立てていきたい。 ・ 「展示の際のキャプションを壁に貼り付けたい」という要望や、駐車場からの動線の利便性のような、利用者の些細な要望を叶えられるかという点が、施設の利用を促すうえで重要である。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 展示方法や搬入出の使い勝手について、ホールが主体ではあるもののギャラリーや練習室、キッズルームについても委員会で検討していきたい。詳細は具体的な検討の際にまたご意見をいただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場の台数について、障害者の方の駐車場や搬入出について基本構想段階でも意見があったが、反映されているか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の方には入口に近い位置に屋根付きの駐車場を設置予定である。ただ、高さ制限やコストとの兼ね合い等もあり、施設までの動線全てに屋根が設置されるわけではない。
副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨が多い地域のため、駐車場に少しでも屋根があると良いだろう。吹奏楽等の大きなイベントの際、駐車場の混雑やトラックでの搬入動線が課題になるだろう。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽器等の搬入について、現在は屋外だが、新文化会館では搬入口を設けて建物内で積み降ろしできる。トラック1台が止められるスペースとなる。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺道路や駐車場については、どのように利用できるか検討していけたら良いだろう。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ ギャラリーについては倉庫の隣のスペースが搬入口であると考えて良いか。その場合、南側から車両が敷地に入るように外構工事をするのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 搬入口についてはその通りである。倉庫を経由して搬入できる。経路については、高低差があるので、南側からではなく東側から回っていただくことになる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ ギャラリー右側の出入り口に少しでも屋根があり、障害のある方の送迎が車両でできるようであれば、駐車場の課題が少し改善するのではないか
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ スペースが狭いため、そこまでは想定していない。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 搬入のアプローチ等については、実施設計の前の段階の内容となるので、これまでの検討でどのように議論がなされていたのか、次回委員会までに一度事務局にまとめていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加えて、公共交通機関からの動線についてもまとめていただきたい。

(2) 豊岡市新文化会館管理運営計画の進め方について

○管理運営計画の検討スケジュール

○検討委員会・ワークショップ各回のテーマ

シアターワークショップより説明

【質疑応答・意見交換】

発言者	意見等
委員長 アドバナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次回は基本的な方向性に関する議論となるだろう。 ・ 運営方針案、自主事業方針案の策定があるが、全て予算に関わることである。基本的なイメージとして現在の市民会館を基準とするのであれば問題ないが、新しい施設をつくるにあたって豊岡が文化的に先進性を持った方向性とするのであれば、他に例のないものとする必要がある。現在の直営方式でどのような規模で行っているかをまず明らかにし、類似の規模の自治体を調査すること。予算の規模を考えていかないと、運営と事業について先送りになってしまう。地域の方々に喜んでいただき、更に地域を越えて発信力のある施設となれば良いだろう。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算をはじめとした制約・条件を市から聞きながら、現実の着地点をどこに見出すか、その絞り込みが重要となるだろう。

6 その他

事務局から

○市役所に完成イメージ模型を設置しているのでご覧いただきたい。

○7月19日に市民ワークショップを実施予定である。次回委員会は8月を予定している。また日程調整へのご協力をお願いします。

7 閉 会（あいさつ）〔土出副委員長〕